

山元議委発70号  
令和5年9月20日

山元町議会議長 岩佐哲也 殿

総務民生常任委員会  
委員長 竹内和彦

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

#### 記

#### 1 調査事項

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| (1) 適正な職員配置のあり方について | 6月26日 |
| (2) 公共交通事業について      | 7月4日  |
| (3) 自治体DXについて       | 8月2日  |

#### 2 調査結果

##### (1) 適正な職員配置のあり方について

現在の職員数、職員ピラミッド及び包括事務業務委託の職務内容、人数について説明を受け調査した。

##### 意見

- ① まちづくりを担うリーダー養成のためにも、関係部署の人事配置に配慮されたい。
- ② 保育士、保健師の人材確保のために引き続き、大学、専門学校への訪問を継続し、また、不足する土木技師確保については、退職後の人材や、国の制度を活用した専門家等の採用も検討すべきである。
- ③ 時間外勤務が多い部署においては、人員補充の対策を図られたい。

##### (2) 公共交通事業について

地域公共交通計画の策定等に係る進捗状況及び、対策と方針について説明を受け調査した。

##### 意見

計画策定には、町民の声や意見を十分に尊重し、より効果のある公共交通

事業になるよう工夫されたい。

(3) 自治体DXについて

取り組み状況や、今後の方向性について説明を受け調査した。

**意見**

執行部と議会との共通認識を図り進めることが大切である。また、職員の事務効率向上だけではなく、町民のサービス向上を目指したDXとすべきである。